

BUSINESS REPORT

for the six-month period ended september 30, 2016

第92期 上半期事業報告書

2016年4月1日～2016年9月30日



株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第92期上半期(平成28年4月1日～平成28年9月30日まで)が終了いたしましたので、ここに当期の概況をご報告申し上げます

当上半期における我が国経済は、中国をはじめとした新興国経済の減速、原油市況低迷及び円高の影響を受けて、弱含みで推移しました。

このような経済環境のもと、当上半期の業績は、売上高17,732百万円(前年同期比9.0%減)、営業利益241百万円(前年同期比68.4%減)、経常利益308百万円(前年同期比62.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益227百万円(前年同期比64.8%減)となりました。

今後の見通しとしましては、上半期同様、海外では中国他新興国経済の成長鈍化や原油市況の低迷、国内では少子高齢化に伴う需要減や円高の影響により、不透明な状況が続くものと考えております。

当社グループの業績

売上高	(前年同期比9.0%減) 17,732 百万円
営業利益	(前年同期比68.4%減) 241 百万円
経常利益	(前年同期比62.3%減) 308 百万円
親会社株主に帰属する 四半期純利益	(前年同期比64.8%減) 227 百万円
一株当たり 四半期純利益	1円55 銭

注記事項

※本報告書は平成28年10月28日発表の決算短信の数値、文章を基に作成しております。その後公表される可能性がある訂正情報、業績予想の修正情報、決算の詳細につきましては金融庁EDINET、当社ホームページ「IR情報」掲載資料にてご確認ください。

代表取締役社長

河瀬 昌博



こうした状況の中で、当社グループは2016～2020年度中期経営計画「CHANGE 20」を達成するための活動に取り組んでおります。具体的には、特殊鋼部門におきましては、数量確保と重点分野の拡販、コスト改善に取り組んでいきます。鑄鉄部門におきましては、新規ユーザーの開拓および既存ユーザーからの新規品獲得による拡販に努めます。金型・工具部門におきましては、積極的な受注・生産を展開いたします。

当社グループは行動規範である「社会と共生し、信頼される企業グループを目指す」を念頭におき、安全活動、環境保全、防災対策、人材育成を通じて

CSR（企業の社会的責任）活動を推進してまいります。

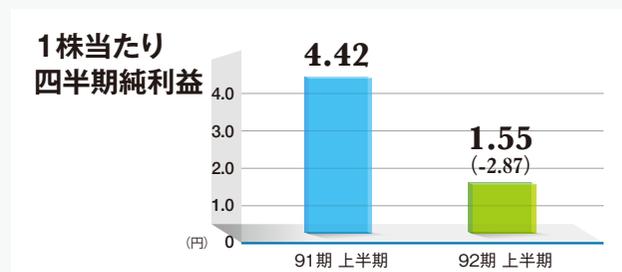
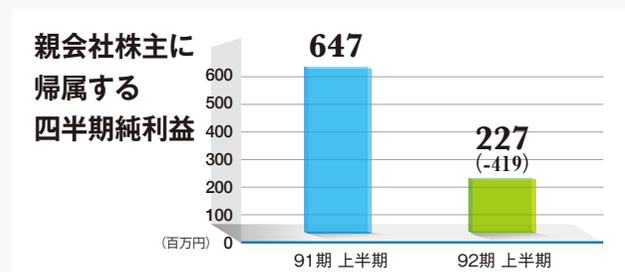
コンプライアンス体制、リスク管理体制、財務報告の信頼性を確保するための体制を継続し、株主や顧客の皆様の信頼に応える企業として努力してまいります。

なお、当上半期の配当につきましては、より強固な経営基盤を構築するため、その実施を見送らせていただくこととしました。

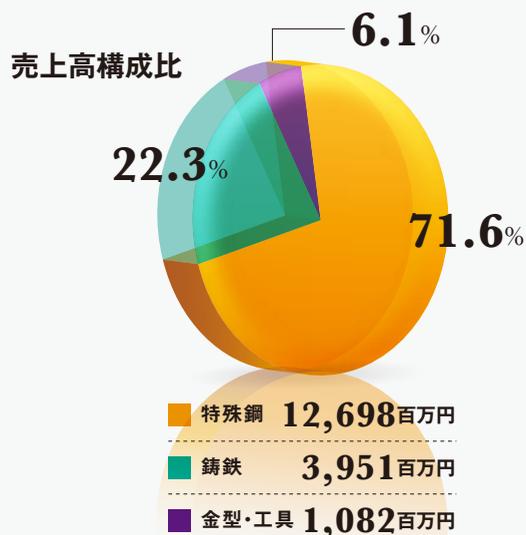
株主の皆様には、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年11月

》業績の推移（連結）



》セグメント別概況(第92期 上半期)



■ 鋳鉄部門

3,951百万円(22.3%)

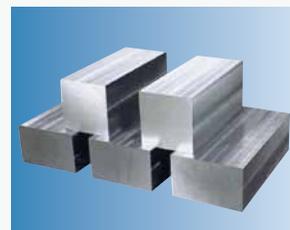
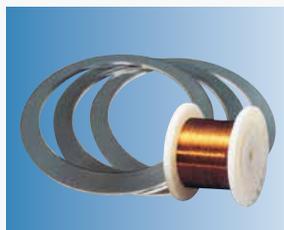
産業機械向けを中心に売上数量が減少したことにより、売上高は3,951百万円(前年同期比6.1%減)となりました。損益面では原燃料コストの改善などから、営業利益は272百万円(前年同期比17.6%増)となりました。



■ 特殊鋼部門

12,698百万円(71.6%)

需要環境は弱含みで推移しました。工具鋼分野では輸出向けの減少、特殊合金分野ではエネルギー産業向けの減少などがあり、軸受鋼分野を含め売上数量が減少しました。また、販売価格も下落したことから売上高は12,698百万円(前年同期比10.7%減)となりました。損益面では原燃料コストの改善による増益要因はあったものの、売上数量・構成の悪化及び販売価格の下落などから営業損失92百万円(前年同期は477百万円の営業利益)となりました。



■ 金型・工具部門

1,082百万円(6.1%)

自動車向け金型需要は底堅く推移し、売上高は1,082百万円(前年同期比3.7%増)となりました。また、売上高の増加に伴い営業利益は60百万円(前年同期比16.9%増)となりました。



》第92期業績予想（連結） 平成28年10月28日に発表いたしました通期の業績予想は以下の通りです。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	一株当たり当期純利益
35,900 百万円	790 百万円	910 百万円	710 百万円	4.84 円

業績予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいており、今後発生する状況の変化により異なる業績結果となることもありますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えていただきますようお願いいたします。

》配当状況

当社は定款において9月30日(第2四半期末日)及び3月31日(期末日)を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定であります。

	1株当たり配当金(円)			配当金総額 (年間) (百万円)	配当性向 (連結) (%)	純資産配当率 (年間) (%)
	上半期末	期末	年間			
第92期	0.00	未定	未定	—	—	—
第91期	0.00	1.50	1.50	219	21.0	1.2

GROUP TOPICS

特殊鋼の競争力強化

当社は、中期経営計画「CHANGE20」における「特殊鋼のコスト競争力強化」の一環で、鍛造工場の加熱炉・熱処理炉の燃料転換および省エネ工事ならびに3千トンプレスのマニプレータ(※)大型化を行います。

加熱炉・熱処理炉の燃料は、それぞれ重油・灯油から天然ガスへと転換いたします。省エネ工事では、加熱炉は炉の一部統合に加え高効率の燃焼装置を導入、熱処理炉は高効率の廃熱回収設備を導入いたします。投資額は14億円(うち3分の1は国の補助金を活用)であり、省エネルギーのほか、燃料価格差による燃料費低減等により年2億8千万円の効果が期待できます(2020年1月完工予定)。

3千トンプレスのマニプレータは、従来の40トンメーターを80トンメーターに大型化すると同時に関連設備を更新いたします。大型品を中心に生産性を向上させることに加え、歩留まり向上、品質改善により年9千万円の効果が見込まれています。投資額は3億8千万円です(2017年9月完工予定)。

※鍛造設備で材料を掴み操作する部分。



高周波鑄造(株) 八戸工場大学で講演

工業都市八戸の、まちづくり・景観・文化を総体として捉え、その中の地域の宝である工場の魅力や価値を再発見し、発信していく試み「八戸工場大学」は、2013年にスタートした八戸市の企画です。講師陣は大学教授、アーティストや地元企業から成り、30名程度の受講者を市民の方々から募り、開講しています。

4年目となる今年は、工場や工業を支える「物流」や「輸送」がテーマということで、輸送機器や産業機械を支える鑄鉄製品を製造している高周波鑄造(株)取締役 種市工場長が約1時間の講義を行いました。

「丈夫な部品をつくる鑄造技術」と題して会社の紹介から始まり、鑄鉄がどんなところに使用されているのか、鋼と鉄・鑄鉄の違い、鑄鉄の特徴、球状黒鉛鑄鉄をどのように製造しているのか等を画像やビデオを使用してわかりやすく紹介いたしました。

市民の方々へ広く業務内容を知っていただくことで、地域社会との共存や人材確保の面での効果が期待できます。



》連結財務諸表

連結貸借対照表

	当上半期 (平成28年 9月30日)	前期末 (平成28年 3月31日)
資産の部	39,062	39,955
流動資産	18,159	18,823
現金及び預金	141	146
受取手形及び 売掛金	6,915	7,361
製品	3,088	3,099
仕掛品	3,664	3,689
原材料及び貯蔵品	2,764	3,117
その他	1,595	1,418
貸倒引当金	△9	△10
固定資産	20,902	21,132
有形固定資産	19,080	19,297
機械装置及び 運搬具	6,452	6,635
土地	8,497	8,497
その他	4,131	4,164
無形固定資産	92	97
投資その他の資産	1,729	1,737
投資有価証券	927	914
その他	833	853
貸倒引当金	△30	△30
資産合計	39,062	39,955

(単位:百万円)

	当上半期 (平成28年 9月30日)	前期末 (平成28年 3月31日)
負債の部	19,542	20,483
流動負債	13,709	14,448
支払手形及び買掛金	5,718	6,124
短期借入金	4,638	4,469
未払法人税等	87	173
賞与引当金	475	480
その他	2,789	3,200
固定負債	5,832	6,035
長期借入金	338	425
再評価に係る 繰延税金負債	1,783	1,783
退職給付に係る負債	3,209	3,261
その他引当金	59	96
その他	441	467
純資産の部	19,520	19,472
株主資本	18,423	18,415
資本金	15,669	15,669
資本剰余金	1,139	1,139
利益剰余金	1,650	1,642
自己株式	△37	△37
その他の包括利益累計額	1,097	1,056
その他有価証券 評価差額金	119	113
繰延ヘッジ損益	△2	—
土地再評価差額金	1,346	1,346
退職給付に係る 調整累計額	△366	△402
負債・純資産合計	39,062	39,955

単位未満切捨て

連結損益計算書

(単位:百万円)

	当上半期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日)	前上半期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日)
売上高	17,732	19,476
売上原価	15,554	16,792
売上純利益	2,177	2,683
販売費及び 一般管理費	1,936	1,921
営業利益	241	761
営業外収益	132	124
営業外費用	65	68
経常利益	308	818
特別利益	0	0
特別損失	54	55
税金等調整前 四半期純利益	254	764
法人税、住民税 及び事業税	8	77
法人税等調整額	18	39
親会社株主に帰属する 四半期純利益	227	647

単位未満切捨て

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	当上半期 (平成28年4月1日から 平成28年9月30日)	前上半期 (平成27年4月1日から 平成27年9月30日)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,238	736
投資活動による キャッシュ・フロー	△909	△404
財務活動による キャッシュ・フロー	△160	△116
現金及び現金同等物 の増減額(減少△)	168	215
現金及び現金同等物 の期首残高	1,036	456
現金及び現金同等物 の四半期末残高	1,205	672

単位未満切捨て

》会社データ(平成28年9月30日現在)

会社概要

会社名	日本高周波鋼業株式会社
設立	昭和25年5月18日
資本金	156億69百万円
所在地	〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TEL 03-5687-6023(代) FAX 03-5687-6047
上場	東京証券取引所1部上場
売上高	連結 382億52百万円(平成27年度実績) 単体 252億79百万円(平成27年度実績)
従業員数	連結 1,225名 単体 548名
事業内容	高級特殊鋼および超合金の製造販売 各種高級特殊鋼および超合金の線・棒・鍛造品・加工品、冷間圧造品
主要取引銀行	みずほ、三井住友、三菱東京UFJ、みずほ信託、三菱UFJ信託、富山第一

役員

代表取締役社長	河瀬 昌博
代表取締役専務	久留島 靖章
常務取締役	山名 壽
取締役	湖東 彰弘
取締役	堂野 和洋
取締役	中尾 大輔
取締役	堀川 健一
取締役	定村 剛
取締役	黒須 信之
取締役	丹羽 範光
取締役	宮島 哲也
監査役	古瀬 司
監査役	中條 芳治
監査役	小松 伯正
監査役	松本 博明

(注) 1. 丹羽 範光、宮島 哲也の両氏は社外取締役であります。
2. 小松 伯正、松本 博明の両氏は社外監査役であります。

》株主データ(平成28年9月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000株
発行済株式の総数	146,582,308株(自己株式293,866株を除く)
株主数	11,905名

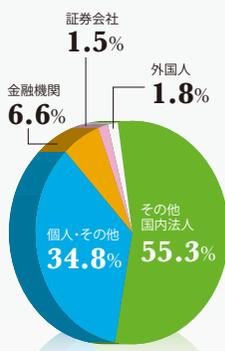
●大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社神戸製鋼所	75,753	51.68
浅井産業株式会社	2,712	1.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,035	1.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,574	1.07
豊田通商株式会社	1,100	0.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	1,002	0.68
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	883	0.60
林 良策	880	0.60
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	871	0.59
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口6)	846	0.58

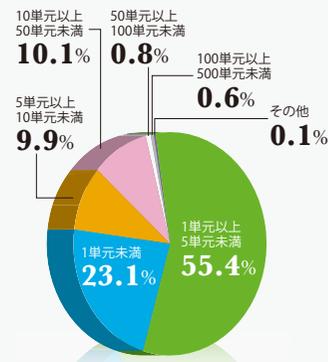
(注) 持株比率は自己株式(293千株)を控除して計算をしております。

株式分布状況

●所有者別株式数



●所有単元数別株主数



日本高周波鋼業株式会社

本社

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-10-5 TMMビル8階
TEL 03-5687-6023(代) FAX 03-5687-6047

大阪支店

〒530-0022 大阪府大阪市北区浪花町12-24 赤坂天六ビル7階
TEL 06-4802-1480(代) FAX 06-4802-1481

名古屋支店

〒489-0071 愛知県瀬戸市曉町9 株式会社カムス 中部テクノセンター内
TEL0561-86-9005 FAX0561-86-9008

Bangkok Liaison Office

39/9 Rama 3Rd., Chongnonsee, Yannawa, Bangkok
10120, Thailand
TEL 66-2294-9258 FAX 66-2294-9260

富山製造所

〒934-8502 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3181(代) FAX 0766-84-3468

グループ会社

高周波鑄造株式会社

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108
TEL 0178-43-0127 FAX 0178-22-2468

高周波精密株式会社

〒272-0003 千葉県市川市東浜1-1
TEL 047-328-3201 FAX 047-328-6797

株式会社カムス

〒373-0014 群馬県太田市植木野町328
TEL 0276-40-5005 FAX 0276-40-5008

エヌケイ精工株式会社

〒934-0025 富山県射水市八幡町3-10-15
TEL 0766-84-3175 FAX 0766-84-3137

麦卡発商貿(上海)有限公司

上海市徐匯区肇嘉浜路777号 青松城大酒店10階1004号
TEL 86-21-6443-5061 / 5062 FAX 86-21-6443-5066

株式会社東北コアセンター

〒031-0071 青森県八戸市沼館4-7-108 高周波鑄造内
TEL 0178-46-1856 FAX 0178-43-0153

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
株主名簿管理人	〒103-8670 東京都中央区八重洲1-2-1
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
1単元の株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL ▶ http://www.koshuha.co.jp ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

●郵便物送付先・電話お問い合せ先・お取扱店

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話 お問い合せ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配 当金受取り方法の 変更等)	お取引の証券会社等 になります。	みずほ証券 本店および全国各支店 プラネットブース(みずほ銀行内の 店舗)でもお取扱いたします
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行※およびみずほ銀行の本店および全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります) ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	みずほ信託銀行 本店および全国各支店※ ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。
ご注意	支払明細発行については、右の 「特別口座の場合」の郵便物送 付先・電話お問い合せ先・各種手 続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買 取・買増以外の株式売買はできませ ん。証券会社等に口座を開設し、株 式の振替手続を行っていただく必 要があります。

当社のホームページでも詳しい情報を同時に開示しております。

ぜひ併せてご覧ください。

<http://www.koshuha.co.jp>

日本高周波 |

検索

